



西 中 だ よ り

令和8年度重点目標

なりたい自分をイメージし、
ともに高め合う生徒の育成

令和8年8月28日発行
第 6 号

空欄が、埋まった。

— 30 日ぶりの教室で、伝えたいこと —

① 30 日ぶりの「おはようございます」

7月24日の終業式から、30日。8月24日、子どもたちが戻ってきました。たった30日と思われるかもしれませんが、しかし中学生にとってのこの30日は、大人の1年にも匹敵する時間です。

7月の学校だよりで、夏休みを「**自律を育てるチャンス**」とお伝えしました。計画どおりにいった日ばかりではなかったでしょう。それで構いません。自分で決め、実行し、考え直す——その繰り返しこそが、自ら律する力そのものです。

② この一年で、子どもたちが変えたこと

1学期に実施した各種調査の結果がまとまりました。詳しい分析はこれからですが、**授業に関わる項目が、そろって大きく改善しました**。中でも、私が最も心を動かされた変化があります。

答案の空欄が、減ったのです。

以前なら白紙のままにしていた生徒が、最後まで書ききるようになりました。「分からない」で終わらず、「**ここまでは分かる**」を**書き出せるようになった**。これは答案だけの話ではありません。逃げない、途中でやめない——先の人生でも必ず必要になる力です。

もう一つ。「地域や社会を良くするために何かしてみたい」と考える生徒が大きく増えました。ふるさと余市を思う心が育っています。日頃から子どもたちに関わってくださる皆さまのおかげです。

③ 学習習慣を、さらに確かなものに

一方で、さらに力を入れたい点もあります。**家庭での学習習慣**です。授業では大きな伸びが見られました。次は、その学びを家庭でどう根づかせるか。2学期の重点課題の一つです。

7月にお伝えした「子どもと一緒にルールを決める」を、ぜひ続けてください。短い時間でも構いません。大切なのは、**毎日続く形をお子さん自身が決めること**です。学校でも具体的な取組を進め、あらためてご案内いたします。

④ 2 学期という、長い坂道

2学期は最も長い学期です。8月28日には**学力テスト(1・2年)**、月末からは**3年生の二者面談**が始まります。「なりたい自分」がまだ見えていなくても心配はいりません。対話を重ねる中で形になっていきます。お子さんの「今の本音」を、ぜひ担任にお聞かせください。

9月からは**10月2日の学校祭**へ向けて動き出します。アイデアを出す子、裏方で働く子、舞台上で輝く子——**どの関わり方も、すべて正解です**。お子さんが「やりたい」と話してきたら、ぜひ背中を押してあげてください。

2学期の始まりに、ぜひこの言葉を。

「この夏、よく頑張ったね」

完璧でなくていい。歩み続けたことそのものに、価値があります。

空欄を埋められるようになった子どもたちなら、この長い坂道も必ず登りきれます。2学期も、チーム西中で。どうぞよろしくお願いいたします。

やってみよう！ つながろう！ ありがとう！

余市町立西中学校 校長 庄司 真人